

各位

2008年1月22日

夢の街創造委員会株式会社(証券コード:2484)

「関西 IT 活用企業百撰」で最優秀賞を受賞 ネットとリアルを融合した「出前館」のビジネスモデルを評価

インターネットの宅配・デリバリー専門サイト「出前館」(<http://demaecan.com/>)を運営する夢の街創造委員会株式会社(代表取締役社長:中村 利江 本社:大阪市中央区 以下、夢の街)は、経済産業省推進プロジェクトである「関西IT活用企業百撰」(2007年度)にて最優秀賞を受賞いたしました。

「関西 IT 活用企業百撰」は、IT 経営力指標(平成 18 年度経済産業省作成)に基づいて、IT を活用し業績を伸ばしている関西地域の中小企業を選出し、成功事例として紹介する経済産業省推進プロジェクトです。成功事例を紹介することで関西の IT 活用のスタンダードを引き上げ、関西地域産業の活性化を図ることを目的としており、2001 年のスタートから今回で 7 回目の実施をむかえます。

夢の街が運営する「出前館」は、インターネットを活用し、消費者と宅配・デリバリー店舗を結びつける日本最大級の宅配・デリバリー専門サイトです。2008年1月現在、全国約7,600店以上のピザや中華、寿司、カレー、お酒等の宅配・デリバリー店舗の情報を掲載しています。

消費者はPCや携帯電話、テレビ等から「出前館」を利用することで、地域の出前店を簡単に検索でき、そのまま注文できます。そのため、多数の出前店からの比較検討が可能になり、従来の主な情報源であったチラシを保存する必要がなくなる等のメリットが生まれています。

一方、「出前館」に加盟する宅配・デリバリー店舗は、FAXを用意するだけでインターネットの活用が可能となり、インターネット経由での新規顧客獲得や、電話受注で生じていた注文の聞き間違いが削減される等のメリットが生まれています。「出前館」のビジネスモデルは、特に地域の蕎麦店や中華店など、インターネット環境のない個人店がe-コマースを取り入れるハードルを極めて低くすることに成功しました。個人経営の寿司屋では「出前館」に加盟後、売上が従来の1.5倍になり、現在では全注文の約3割が「出前館」経由の注文になっているという事例も報告されています。

このように、「出前館」はインターネットを活用したe-コマースでありながら、消費者や加盟店舗がリアルな場で使いやすい仕組みを確立してきました。夢の街は、このたびの受賞により成功事例として「出前館」のビジネスモデルが紹介されることで、更に認知度を高めていくとともに、今後も、地域密着型サイトとして地域産業の活性化に寄与していきたいと考えています。

IT 百撰アドバイザー・クラブ ホームページ

<http://www.it100sen.com/>

【夢の街創造委員会株式会社 会社概要】

設立:1999年9月9日

資本金:10億7,312.5万円

住所 (本社):〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町 4-4-2

(東京支社):〒107-0052 東京都港区赤坂 4-1-30

代表:代表取締役社長 中村 利江

URL:<http://www.yumenomachi.co.jp/>

事業概要

- ・インターネットの宅配・デリバリー専門サイト「出前館」の運営。
- ・出張サービス専門サイト「駆けつけ館」の運営。

本リリースに関するお問い合わせ
夢の街創造委員会株式会社（東京支社）

tel: 03-5545-3841

mail: emi.kawasaki@yumenomachi.co.jp

広報担当/川崎 絵美